

## 第 42 回「全日本中学生水の作文コンクール」募集案内

平成 26 年 7 月に施行された水循環基本法第 10 条において、国民の間に広く健全な水循環の重要性についての理解と関心を深めるようにするため、「水の日」が 8 月 1 日と定められました。また、同法において国及び地方公共団体は、水の日趣旨にふさわしい事業を実施するように努めなければならないとされています。

国及び愛知県では、この事業の一環として、次代を担う中学生を対象に、水について理解を深め、考える機会とする「全日本中学生水の作文コンクール」を次のとおり実施します。

### 1 テーマ

『水について考える』（個別の題名は自由）

“水の惑星”と呼ばれる地球。でもその水は、無限ではありません。海から蒸発して雲になり、雨や雪となって地上に降り、川から再び海へと循環しているのです。

地球上をめぐる限られた水を、人々は身近な生活のほか、農業や工業など多くの場面で便利に使っています。その一方で、ときには洪水や水不足の被害に見舞われることもあります。

水の恵みを利用し、災害を防ぐために、はるかな昔から現在まで、人々はさまざまな努力をしてきました。水とのつきあい方の工夫は、町のいたる所で目にすることができます。

あなたにとって、水とはどんなものですか？ 暮らしのなかでの体験や、授業で学んだことや調べたことをもとに、水についての考えを作文にまとめてみましょう。

### 2 応募資格

令和 2 年度に愛知県内の中学校に在学中の者又は愛知県内在住の中学生と同じ学齢の者

### 3 原稿

400 字詰原稿用紙 4 枚以内で日本語により表記された個人作品に限ります。

### 4 応募期間

令和 2 年 6 月 30 日（火）到着分まで有効

### 5 応募方法

作文には、別紙記載例を参考に、本文の前（原稿用紙枠内）に題名、学校名（ふりがな）、学年、氏名（ふりがな）を記入し、6 の宛先に送付してください。

### 6 宛て先

〒460-8501（県庁住所は記載不要）

愛知県建設局水資源課 企画・調整グループ

電話：052-954-6118（直通）

## 7 賞及び賞品（予定）

### （1）愛知県表彰（都道府県審査）

- ア 最優秀賞（1編） 賞状、楯、副賞
- イ 優秀賞（4編以内） 賞状、副賞
- ウ 入選（3編程度） 賞状

### （2）国表彰（中央審査）

- ア 最優秀賞（内閣総理大臣賞 1編） 賞状、副賞
- イ 優秀賞（厚生労働大臣賞等 8編程度） 賞状、副賞
- ウ 入選（30編程度） 賞状、副賞
- エ 佳作（中央審査へ送付された作文のうち、ア、イ及びウを除く作文） 記念品

※国表彰の最優秀賞及び優秀賞受賞者のうち、希望者については、中部地方整備局又は水資源機構の現地事務所等において「一日事務所長」の体験をしていただくことができます。（予定）

## 8 入賞発表

入賞発表は、9月中旬を目途に所属学校を通じて入賞者へ通知します。なお、入賞作文については、作文のほか、記載された学校名・学年・氏名を国土交通省及び愛知県のWebページ等に掲載するほか、報道機関を含めた関係者へも提供することとなりますので、あらかじめ御承諾の上、御応募ください。

## 9 賞状等の授与（予定）

所属学校を通じ賞状等を送付いたしますので、これをもって授与と代えさせていただきます。

なお、国表彰の最優秀及び優秀賞の受賞者は、国が主催する表彰式に招待され、その際に賞状及び副賞が授与されます。（新型コロナウイルス感染症対策の方針などの今後の情勢に応じて、表彰式は開催されない場合があります。）最新の情報は、国土交通省のWebページをご覧ください。

## 10 個人情報取り扱い

本コンクールの応募作文に記載されている個人情報は、本コンクールの運営に必要な範囲内で利用します。また、応募者の同意なく、利用目的を超えて使用することはありません。

## 11 その他

主催：水循環政策本部、国土交通省、愛知県

後援：文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省、愛知県教育委員会、水の週間実行委員会、独立行政法人水資源機構、全日本中学校長会